

岩木川水系渇水対策支部を『警戒体制』から 『注意体制』に移行

青森河川国道事務所では、岩木川の流況の悪化、目屋ダムの貯水量の減少による利水者への影響が懸念されることから、7月28日に岩木川水系渇水対策支部（注意体制）を設置しており、目屋ダムの水位が最低水位を下回った8月5日には警戒体制へ移行しておりました。

しかしながら、最近の降雨状況により目屋ダムの水位が上昇しており、また河川環境及び利水者の取水状況の影響の悪化が改善されつつあることから、8月17日11時40分に警戒体制から注意体制に移行しました。

尚、引き続き河川流況の監視及び必要情報の収集等に努めます。

1. 岩木川の流況（8月17日 9時現在）

- | | |
|------------|-------------------------|
| ・観測所名 | 上岩木橋観測所 |
| ・5カ年平均渇水流量 | 2. 31 m ³ /s |
| ・現在の流況 | 1. 24 m ³ /s |

※上岩木川橋観測所は、5カ年平均渇水流量を下回っており渇水状況にあります。

2. 主なダムの貯水状況（8月17日 9時現在）

- | | | |
|---------|-------|----------|
| ・目屋ダム | 現在貯水位 | 163.89 m |
| | 貯水率 | 24% |
| ・浅瀬石川ダム | 現在貯水位 | 175.03 m |
| | 貯水率 | 41% |

3. 河川・ダム情報について（インターネット）

青森河川国道事務所 HP 内

- ① トップページ「岩木川水系渇水対策支部 設置中」バナー
- ② 「かわ」の広場→岩木川→ライブカメラ・水位にて提供中

<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>

発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
電話 017-734-4590（ダイヤルイン）

建設専門官 工藤 忠行（内線402）

河川管理課長 齊藤 義己（内線331）